

新型コロナウイルス感染症対策〈ワクチン接種〉

城東区新型コロナウイルスワクチン接種推進調整会議

城東区役所では、区民の皆さまに安心してワクチン接種していただけるよう、城東区医師会、城東区歯科医師会、城東区薬剤師会、城東区地域活動協議会、城東区社会福祉協議会と連携を図り、令和3年2月に調整会議を設置。定期的に会議を開催し、意見交換及び情報共有を実施しました。

区の集団接種会場（城東KADO-YAがもよんホール）の運営

5月24日（月）から8月1日（日）まで、区の集団接種会場を運営し、延べ約15,000人にワクチン接種を行いました。また、約98%の方から「会場運営に満足」との回答をいただきました。（約250人の方へ聞き取り調査を実施）

▼ふれあい城東7月号

その他の取り組み

- ・ 区ホームページ、広報誌、Twitter、町会回覧板や市広報板、青色パトロールカーでの広報周知
- ・ 区役所や地域でのワクチン接種予約支援

新型コロナウイルス感染症対策〈関係機関との連携〉

保健福祉センターの取組み

市保健所と連携した感染者に対するファーストタッチの実施（※）、重症化リスクのある方の健康観察、病状悪化に伴う入院調整の依頼、新型コロナ全般に対する相談対応 など

※ 1日約60件(1件当たり約20～30分) 保健師、派遣看護師のほか、他課事務職員延べ約50名を支援に入れ、区を挙げて対応実施（1月～2月上旬）。
その他市保健所への応援に職員延べ7名を派遣（9月以降）。

地域医療機関等との連携

自宅療養者の病状悪化に対応するための区医師会等と連携した往診、訪問看護ステーションと連携した訪問看護 など（※）

※往診依頼件数20件、訪問看護依頼件数13件など、関係機関との連携のもと、休日、夜間を問わず実施（1月中旬～2月中旬）

SDGsの取り組み

城東区役所は持続可能な開発目標（SDGs）を支援し、「城東区SDGs行動指針」に基づき取り組んでいます。

- SDGsカラーホイールを模したピンバッジを着用しPR
- 庁舎内外にSDGsの啓発にかかる掲示物を掲示
- 区内の取り組みを17目標と紐づけてHPに掲載
- SDGsに積極的に取り組んでいる区内企業や団体を募集し、「城東チャンネル」などで紹介
- 区長と地域（16）との意見交換会を通じて、SDGsの啓発を強化
- 太陽光パネルの普及拡大への取り組み
- 区内所在の企業を区長が訪問し、広報誌へ掲載
- 城東区SDGsサミットの開催（3月）



SDGs サミット

区民の皆さんにSDGsを「感じる」「知る」「考える」きっかけづくりのため、また、より一層のSDGsの浸透を図ることを目的として、3月18日（金）城東KADO-YAがもよんホールにおいて「SDGs サミット」を開催します。

内容

シンポジウム

「みんなの取組み一つ一つが未来につながる」

- ・ 基調講演（大阪市立大学高等教育研究院特任教授 塩川 雅美 氏）

テーマ「SDGsってなに？いっしょに考えよう」

- ・ パネリストによる意見交換

城東区長と城東区内の地域団体・企業・小学校などの代表者が、パネリストとして登壇し、基調講演者をファシリテーターとして意見交換

ブース出展 他

各団体（企業）より、出展ブースにてSDGs取組みの啓発展示やSDGsのクイズコーナーなどの実施



2022 **3.18** Friday 17:00~20:00
城東区×SDGsサミット
～城東区からいのち輝く未来を～

城東区 住みます芸人 ドランケン による漫才
開催場所 城東区民センター 城東KADO-YA がもよんホール

えす ー でいー ー ず
SDGs っ て なに？
いっしょに考えよう

入場無料☆
事前予約は不要だよ！
限定グッズプレゼント
各団体 ブース出展

基調講演者 塩川雅美 特任教授 大阪市立大学 高等教育研究院
当日アンケートにお答えいただいた先着200名様に 城東区×SDGs オリジナルエコバッグ プレゼント！！ 他にもあるかも…☆☆

詳細はHPでチェック☆

☆ご来場の前にはマスクの着用をお願い致します。
立派な1枚1枚の感染防止対策に実用がある場合は参加をご遠慮ください。
☆入り口での手指消毒・検温にご協力ください。37.5度以上の発熱が確認された場合はご入場をお断りすることがあります。
☆新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期になる場合があります。

JOTO×SDGs JOTO×SDGs JOTO×SDGs JOTO×SDGs JOTO×SDGs

主催：城東区役所総務課（総合企画） TEL:06-6930-9683 FAX:06-6932-0979

防災サミット

当日の様子を城東チャンネル（YouTube）で公開中（期間限定）▶



災害に備え、区民の皆さんに防災に対する意識を高めていただくため、6月26日（土）蒲生中学校体育館及び蒲生公園において「防災サミット」を開催しました。

内容と当日の様子

シンポジウム 「災害発生時の自助・共助・公助」

- ・ **基調講演**（大阪市立大学大学院生活科学研究科准教授兼都市防災教育研究センター副所長 生田英輔氏）
過去の災害を例に、災害時の自助・共助の大切さをわかりやすくご説明いただき、防災・減災のためには自助・共助・公助の連携が求められることがわかりました。

- ・ **パネリストによる意見交換**

パネリストの皆さんが今までに取り組んできた防災の活動や、今後さらに取り組みを進めていきたい内容について、生田先生を交え、意見交換がされました。

（鳴野地域防災リーダー隊長 河合芳之氏、成育地域防災リーダー 中島和生氏、
大阪城公園スカイハイツ管理組合理事長兼鳴野地域防災リーダー 春名高則氏、城東区長 大東辰起）



車両展示 他

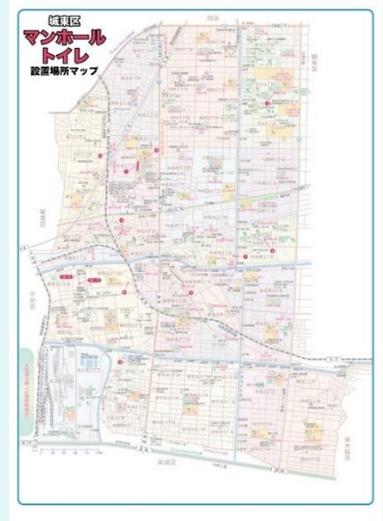
（協力）国土交通省近畿地方整備局、自衛隊、大阪府警察緊急援助隊、
城東消防署、大阪市水道局、大阪市環境局



防災・防犯のその他の取組み①

マンホールトイレ設置場所マップの作成

城東区内で、非常時に利用可能なマンホールトイレの設置箇所について記載したマップを作成し、ホームページに掲載しています。



マンホールトイレとは？

下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するものです。（管理は建設局が行っています。）



◀マンホールトイレ



マンホールトイレ設置例▶

水害時避難ビルの確保及びマップの作成

新たに7か所の指定を行い、2月18日時点で74か所（避難可能人数78,116人）の水害時避難ビルを確保しました。



防災・防犯のその他の取組み②

使用推奨期限を過ぎた備蓄物品の有効活用

SDGsの取組みの一環として、使用推奨期限の過ぎた「災害備蓄用生理用品」を再利用した、家庭用調理油の「廃棄処理用ナプキン」の配布を行いました。

また、期限前の備蓄用ビスケットを区内16小学校の5年生と6年生に防災学習の一環として配布を行いました。



自転車盗難防止キャンペーンの実施

城東区内は、人口も多く、地域の大半が平坦で、移動手段として自転車利用が多いことも重なり、他区と比べても自転車盗が多く発生しています。

その改善策として、定期的に区内21か所のスーパーなどにおいてワイヤーロックやひったくり防止カバーの配布を行うなど、自転車盗など街頭犯罪の備えにご協力いただくため、啓発活動を実施しました。（年度内24か所実施予定）



子育て・教育の取り組み

ヤングケアラー連絡窓口の設置

ヤングケアラーの早期発見・早期対応を目的として、8月には連絡窓口を区役所保健福祉課子育て教育担当に設置しました。

ヤングケアラーとは？

一般的に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子どもとされています。

保育・子育てコンシェルジュによるリモート相談窓口の開設

8月から、パソコンやスマートフォン（Microsoft Teams）を使って、自宅などから相談できるリモート相談窓口を開設。専門の相談員による保育所等の入所手続きや、地域で利用できる子育て施設のことなど、保育・子育てに関する相談を受け付けています。



子育て応援アプリ「わくわく」の開始

子育てに役立つ情報・さまざまな機能で「わくわく」楽しい子育てを応援します。



人権サミット

人権擁護宣言の全文や当日の様子を動画で公開しています▶



第73回人権週間にあわせた人権啓発活動として、令和3年12月12日（日曜日）に城東区民センター2階 城東KADO-YAがもよんホールで城東区人権サミットを開催しました。

内容と当日の様子

基調講演

「いきいき高齢者と支えあうまちづくり」

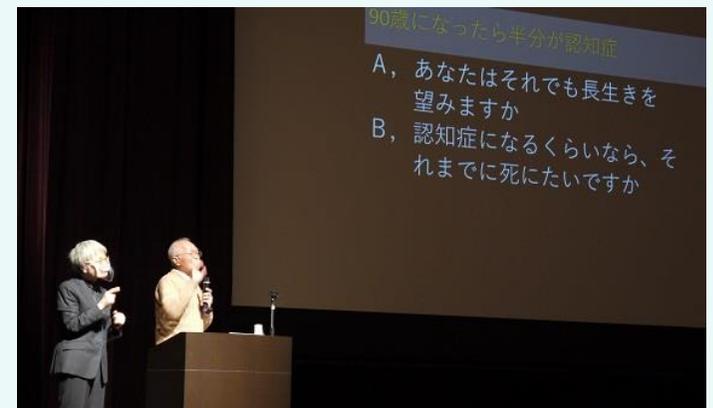
桃山学院大学 名誉教授 石田 易司氏

大阪市における高齢者の現状や高齢者の人権保護の考え方、いくつになっても生きがいのあるまちづくりに向けてのご講演をいただきました。

意見交換会

高木 正博氏（城東区地域振興会 会長）、松井 千佳氏（特別養護老人ホームしぎの黄金の里 施設長）、佐藤 佐知恵氏（城東区社会福祉協議会 地域包括支援センター管理者）、川井 邦彦氏（城東区人権啓発推進会議 会長）、鈴木 芳朗氏（城東区人権啓発推進員連絡会 代表）、大東 辰起（城東区長）

地域活動でのお立場、医療介護活動でのお立場、行政の立場など様々な視点から活発な意見が交わされ、ご参観いただいた方からの質疑応答の時間も設けました。最後に城東区長による「人権擁護宣言」の提案をさせていただき、満場一致で採択されました。



いじめ・不登校サミット

いじめや不登校に関する課題や取組みについて、学校や地域、保護者と共有することにより、今後の取組みの検討に活かしていくため、令和4年1月15日（土曜日）に開催しました。

サミットでは、専門家による講演、保護者や地域関係者等を交えたシンポジウム、区内中学校生徒会より代表生徒による、いじめの事例をもとにした意見交換を行いました。

内容と当日の様子

◆基調講演

講師：堀 智晴さん（インクルーシブ（共生）教育研究所所長）

テーマ：いじめと不登校の問題に、協力してとりくもう！

◆中学校生徒会代表生徒による分科会（事例研究）

参加校：放出中学校、城陽中学校、董中学校、鯉江中学校

◆シンポジウム

テーマ：いじめや不登校についておとなたちができること

コーディネーター：堀 智晴さん

パネリスト：

佐々木 美恵子さん（元児童いきいき放課後事業指導員）

中川 景一郎さん（元城東区PTA協議会会長）

堀川指導主事（大阪市教育委員会事務局）

大東 城東区長

◆中学校生徒会代表生徒による分科会発表

